

## 平成 2 8 年 度 事 業 報 告 書

### 第1 総 括

福岡県母子寡婦福祉連合会（以下「連合会」という。）は、昭和25年7月「福岡県未亡人代表者協議会」として設立され、昭和46年4月5日に社会福祉法人として認可を受け、平成28年度に66周年を迎えました。この間、組織を挙げて県内のひとり親家庭及び寡婦の自立と福祉の向上に取り組んできました。

平成15年8月には、福岡県から委託を受け、ひとり親家庭及び寡婦を対象に就業相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供等一貫した就業サービスを提供するために、「母子家庭等就業・自立支援センター」（26年度名称変更「ひとり親家庭等就業・自立支援センター」）を設置し事業の推進を図っています。

また、平成25年度からは、同じく福岡県から委託を受け、ひとり親家庭の児童、生徒（小学生・中学生）を対象に大学生等のボランティアを派遣し学習支援を行うとともに、児童の良き理解者として進学相談等に応じる「福岡県ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」を実施しています。

県内16か所で学習支援塾を開講し、また、必要に応じ家庭教師形式でボランティアを派遣することが出来ました。この事業の必要性は高く、希望しながら支援を受けられない児童をなくすためにも、来年度も引き続きボランティアを確保し、学習支援の充実及び円滑な推進を図る必要があります。

近年、我が国の経済は回復の兆しが見られていると言われてはいますが、ひとり親世帯等を取り巻く状況は依然として厳しいままです。

国は、平成28年度、「子育て」と「家計」を担わなければならないひとり親家庭等に対する「ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト」を含む「すくすくサポート・プロジェクト」により、就業による自立に向けた支援を基本にしつつ、子育て・生活支援、学習支援などの総合的な支援を実施する取り組みをスタートさせました。

このような状況の中、当連合会として、ひとり親家庭や寡婦の生活の安定と福祉の一層の向上に向けて、関係機関や各市郡の母子寡婦福祉会と連携を深め、積極的に事業に取り組んで参りました。ただし、全国的な傾向ですが、母子寡婦福祉会の会員は減少し続けており、「母子寡婦福祉会に加入するメリットは、何か。」が問われています。喫緊の課題として実施事業の充実や会員増対策に取り組む必要があります。

法人運営の面においては、平成28年度に社会福祉法の改正があり、当連合会も、定款

の大幅変更や諸規程の改正、評議員選任委員会の設置、評議員の構成の見直し、改選など法の趣旨に沿った改革に取り組みました。

平成28年度に行った事業は以下の3事業、詳細については別紙〈資料〉に記載します。

(1) 連合会事業

- ① 市町村母子寡婦福祉会への支援
- ② 母子父子部活動の積極的な展開
- ③ 大会、研修事業の取り組み
- ④ 母子家庭等村田奨学基金事業
- ⑤ カサブランカなど収益事業の運営

(2) 福岡県母子父子福祉センター事業の推進

- ① ひとり親家庭の福祉相談事業
- ② 広報活動と情報発信
- ③ ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業
  - ・ 就業支援事業
  - ・ 就業支援講習会事業
  - ・ 自立支援プログラム策定事業
  - ・ 養育費相談事業
  - ・ 弁護士による法律相談
- ④ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

## 第2 連合会及び市町村母子福祉会の動向について

(1) 連合会の情報発信

平成28年度に連合会のホームページを誰にでも分かりやすく役に立つようリニューアルし、最新の情報を発信しています。

平成29年4月1日現在で9カ所の市郡が掲示板加入をしていますが、市郡において実際に操作入力できる者を確保することが困難なようです。

連合会としては、操作画面を作り替えることにより、少しでも簡易な入力画面とし、掲示板への加入促進に努めています。

(2) その他の市郡母子寡婦福祉会の動向

県下で組織されている「市郡(町村)母子寡婦福祉会」は、全ての組織が順調に運営されている訳ではありません。その第一要因としては、若年の母子会員の加入が少ないことが考えられます。また、空白市町村や未加入市町村の問題もあります。

平成23年度末に行った各市町村の母子家庭担当課のアンケートを踏まえ市郡母子寡婦福祉会で児童扶養手当更新時にチラシ配布等の勧誘活動を行うなどにより一定の成果がみられました。

## 第3 大会事業について

(1) 平成28年度全国母子寡婦福祉研修大会(第63回九州地区母子寡婦福祉研修大会)

平成28年10月22日(土)～23日(日)

- ・開催地 佐賀市文化会館大ホール  
佐賀県佐賀市日の出1丁目21-10
  - ・全国統一テーマ 「地域と共生 守ろう、子どもの未来」
  - ・サブテーマ — 目指そう！自立、活かそう！支援策 —  
— 母子と寡婦、明日へつなぐ世代の輪 —
- 参加者数 188名

(2) 平成28年度福岡県母子寡婦福祉大会 平成28年11月13日(日)

○ 大会の概要

- ・開催場所 クローバープラザ大ホール
- ・大会テーマ 「地域と共生、拓こう活動の輪」
- ・サブテーマ — 活かそう自立支援策 目指そう正規雇用 —  
— 母子と寡婦、未来へつなぐ世代の輪 —
- ・内容

1 表彰

理事長表彰状および理事長感謝状

2 行政説明

テーマ 『ひとり親家庭への支援について』

講師 福岡県福祉労働部児童家庭課

ひとり親家庭支援係長 國崎 秀樹 様

3 講演

演題 『あなたは子どもに何を遺(のこ)せますか』

講師 西日本新聞社編集委員 安武 信吾 様  
(「はなちゃんのみそ汁」著者)

4 活動報告

筑後市母子寡婦福祉会

5 大会申し合わせおよび決議

- ・参加者数 会員(表彰者含む) 409名 一般7名 来賓23名  
その他15名 合計 454名
- ・運営スタッフ 前日27名 当日35名
- ・大会冊子、チラシ、ポスターを作成

(4) 指導者のための研修事業

- 市郡会長・評議員・母子部役員研修会 平成28年7月3日(日)
- ・開催場所 クローバープラザ 東棟5階 508研修室AB
  - 参加者数 102名
  - ・研修内容
    - 講演 1 「福岡県における子供の貧困の現状と今後の課題」
    - 講師 福岡県福祉労働部保護援護課 企画監 相野 憲一氏
    - 講演 2 「家計相談支援について」
    - 講師 筑紫・糟屋自立相談支援事務所家計相談支援員 北島 千恵氏

## 第4 理事会・評議員会

### (1) 理事会

- 4月8日(第1回) 第1号議案 理事長の選任及び職務代理者の指名について  
報告事項
- ① 次回開催日等について
  - ② 社会福祉法の改正について
- 5月18日(第2回) 第1号議案 平成27年度事業報告(案)について  
第2号議案 平成27年度事業決算(案)について  
平成27年度監事監査報告について  
報告事項
- ① 第63回九州地区母子寡婦福祉研修大会について  
(兼 平成28年度全国母子寡婦福祉研修大会)
  - ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- 12月13日(第3回) 第1号議案 定款変更について  
第2号議案 諸規程の見直しについて  
第3号議案 評議員選任委員会の設置について  
報告事項
- ① 今後のスケジュールについて
- 3月15日(第4回) 第1号議案 平成28年度補正予算(案)について  
第2号議案 平成29年度事業計画(案)について  
第3号議案 平成29年度事業予算(案)について

第4号議案 育児・介護休業等規程の改正について

第5号議案 その他諸規程の改正について

第6号議案 評議員候補の推薦について

報告事項

- ① ひとり親家庭等就業・自立支援センターの見直し
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

## (2) 評議員会

5月18日（第1回） 第1号議案 平成27年度事業報告（案）について

第2号議案 平成27年度事業決算（案）について

平成27年度監事監査報告について

報告事項

- ① 理事長の選任及び職務代理者の指名について
- ② 第63回九州地区母子寡婦福祉研修大会について  
(兼 平成28年度全国母子寡婦福祉研修大会)
- ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ④ 社会福祉法人改革について

12月13日（第2回） 第1号議案 定款変更について

第2号議案 諸規程の見直しについて

第3号議案 評議員選任委員会の設置について

報告事項

- ① 今後のスケジュールについて

3月15日（第3回） 第1号議案 平成28年度補正予算（案）について

第2号議案 平成29年度事業計画（案）について

第3号議案 平成29年度事業予算（案）について

第4号議案 育児・介護休業等規程の改正について

第5号議案 その他諸規程の改正について

報告事項

- ① ひとり親家庭等就業・自立支援センターの見直し
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

(3) 評議員選任委員会

- 3月16日(第1回) 第1号議案 評議員の選任について  
報告事項  
①今後のスケジュールについて

**第5 専門部会・母子部幹事会及び市郡会長会等の活動について**

- 専門部会には、(1) 総務部 (2) 研修部 (3) 広報部 (4) 事業部  
がある。平成28年度は、専門部会の合同会議として開催

- 5月25日(第1回) 協議事項  
①平成28年度福岡県母子寡婦福祉大会について  
②市郡会長・評議員・母子部役員等研修会について  
報告事項  
①第63回九州地区母子寡婦福祉研修大会について  
②ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業  
③広報紙の発行について

- 9月28日(第2回) 協議報告事項  
①平成28年度福岡県母子寡婦福祉大会について  
②広報誌の発行について  
③社会福祉法人改革について

- 2月15日(第3回) 協議事項  
①平成29年度事業計画(案)について  
②特別講演・研修会等の実施について  
③広報誌の発行について  
④喫茶「カサブランカ」の運営について

報告事項

- ①ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業  
②平成28年度行事予定表

○ 母子部幹事会

- 6月4日(第1回) 審議事項  
①役員(母子部長、副部長)の選任について  
協議事項  
①母子部幹事会の開催日程等

- ② 平成28年度事業計画
- ③ 九州ブロック母子部長会議について

報告事項

- ① 平成28年度全国母子寡婦福祉研修大会
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業の  
実施状況

7月3日 (第2回) 協議及び報告事項

- ① あすばるフォーラム2016について
- ② 平成28年度生活・自立支援キャンプについて

10月2日 (第3回) 協議及び報告事項

- ① 平成28年度福岡県母子寡婦福祉大会について
- ② あすばるフォーラム2016について
- ③ 平成28年度生活・自立支援キャンプについて
- ④ 平成28年度ブロック交流会の実施報告

11月26日 (第4回) 協議及び報告事項

- ① あすばるフォーラム2016について

1月22日 (第5回) 協議報告事項

- ① 母子部総会について
  - ア 役割分担について
  - イ 平成28年度生活・自立支援キャンプ事業
  - ウ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア  
事業の実施状況について
  - エ 講演「防災について」
- ② 平成28年度母子寡婦福祉研修大会について

## ○ 九州ブロック母子部長会議

九州各州市の持ち回り会議で、28年度は本県が担当した。

6月4日 (第1回) 協議事項

- ① 母子会の認知、会員の獲得について
- ② ブロック母子部活動テーマの設定について

1月14日 (第2回) 協議事項

- ① 第1回会議議題に関する取り組み状況の報告

## ○ 市郡会長会

5月25日（第1回）

協議事項

- ① 第63回九州地区母子寡婦福祉研修大会（全国大会）
- ② 平成28年度福岡県母子寡婦福祉大会

報告事項

- ① 理事会・評議員会審議事項報告
- ② 社会福祉法人改革について
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ③ 平成28年度行事予定表
- ④ 市郡会長名簿
- ⑤ 広報誌の発行

9月28日（第2回）

協議及び報告事項

- ① 平成28年度福岡県母子寡婦福祉大会
- ② 第63回九州地区母子寡婦福祉研修大会（全国大会）
- ③ 社会福祉法人改革について
- ④ 平成27年度ブロック交流会の実施報告

1月13日（第3回）

協議及び報告事項

- ① 理事会、評議員会の審議事項について
- ① 次期法人役員等の選出について
- ② 母子家庭等村田奨学金給付について
- ③ 平成28年度福岡県大会の反省及び今後の日程
- ④ 平成29年北方領土返還促進福岡県民集会
- ⑤ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ⑥ 平成28年度ブロック交流会の実施報告

3月22日（第4回）

協議及び報告事項

- ① 理事会・評議員会の審議事項
- ② ひとり親家庭等就業自立支援センターの見直し
- ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ④ 平成29年度ブロック交流会の実施について
- ⑤ 平成29年度各市郡「母子寡婦福祉社会総会」の実施について



○ その他

平成28年度版 広報誌の発行

◇ 「どりーむ」	8,000部	平成29年3月	発行
◇ 「おひさま通信」	12,000部	平成28年5月	発行